C2008 1月6日

荒野の声

名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ1･26

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ1･19～28）。

① ヨハネについて答えましょう。

・23節　ヨハネは、自分のことを何と言いましたか。

（　　）

・26節　ヨハネは、何をしていましたか。

（　　）

② ヨハネは、「あなたがたの知らないかた」について何と言いましたか（26、27節）。

○あなた方の中にいる方。　○あなた方から離れている方。　○私のくつひもを結ぶ方。

○みんなが待っている方。　○私のあとから来る方。　○みんなのくつひもを解く方。

○私には、その方のくつひもを解く値打ちもないほどの方。

3、ヨハネは、何のために活動していたのでしょう。お話を思い出してみよう。

○人気者になりたかった。　○人々を罪の悔い改めに導いていた。　○人々の心を救い主に向けていた。

○人々に、救い主を迎える準備をさせていた。　○人々の体を川で洗ってきれいにしていた。

4、私たちも、ヨハネのような働きをするとしたら、何ができるでしょう。自由に考えてみよう。

★人が、「あなたがたの知らないかた」といわれるイエス様を知るには、紹介してくれる人や教えてくれる人、教会に誘ってくれる人などが必要です。

天の神様、私もヨハネのように多くの人々にイエス様のことをお伝えできますように、助け導いてください。アーメン。

C2008 1月13日

神の小羊

名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ1·29

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ1·29〜34）。

① ヨハネがイエス様について「見よ、世の罪を取り除く神の小羊」（29節）と言ったのは、どのような意味だったのでしょう。

ア）毎日、神殿でささげられる小羊。
イ）小羊を探すべきだ。
ウ）小羊がまぎれこんでいる。
エ）逆らわないで殺される小羊。
オ）過ぎ越しの祭りで犠牲にする小羊。

② イエス様は、「世の罪を取り除く神の小羊」として何をなされたのでしょう。

ア）小羊をたくさん犠牲にささげた。
イ）自分が身代わりの裁きを受けて死んだ。
ウ）小羊のようになされるままに殺された。
エ）人々に羊を食べさせた。
オ）犠牲にする小羊をたくさん育てた。

★小羊は、人が受ける裁きの身代わりとなり死にました。そして、イエス様は、その小羊の働きをなさいました。

3、「世の罪を取り除く神の小羊」であるイエス様は、あなたに何をしてくださるのでしょう。いくつでも選んでみよう。

◎永遠の命を与えてくださる。
◎いつも共にいてくださる。
◎罪を赦してくださる。
◎神様と仲良しにしてくださる。
◎お金持ちにしてくださる。
◎長生きさせてくださる。
◎罪を犯さないようにしてくださる。
◎正しく生きられるようにしてくださる。

★「世」のところに、自分の名前を入れて読んでみよう。その言葉を信じるなら、イエス様は、あなたの罪を取り除いてくださいます。

祈 神様、私の罪のために、身代わりの裁きを受けられたイエス様に感謝します。私の罪を取り去ってくださるイエス様を信じる者としてください。アーメン。

C2008 1月20日　　# イエス様の洗礼　名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ルカ3･22

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ルカ３・21～22）。

① イエス様が洗礼（バプテスマ）を受けられたのは、どのような時ですか（21節）。

（　　）

② 聖霊がイエス様に下ったのは、イエス様が何をしておられた時ですか（21節）。

（　　）

③ 天からの声には、どのような意味があると思いますか（22節）。

◎突然の声で人々を驚かせた。　◎神様が、話せることを示された。
◎イエス様が神の子、救い主であることを神様が示された。

3、イエス様の洗礼（バプテスマ）のお話からわかることを、選んでみよう。

◎イエス様は、人と同じようになられた。　◎祈ると、はとが飛んでくる。
◎神様に愛されているイエス様を受け入れるべき。　◎聖霊は、はとである。
◎イエス様は、よく祈られる方であった。　◎イエス様にも罪があった。

4、教会でも洗礼式があります。どのような人が洗礼を受けると思いますか。自由に書いてみよう。

（　　）

神様、人となられ、洗礼を受けられ、祈られたイエス様の模範にならう者としてください。アーメン。

★罪のない救い主の洗礼は、私たちの模範です。罪を悔い改めて救い主を信じた人々は、洗礼を受けます。

C2008 1月27日

悪魔の試み

名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マタイ４・10

2、聖書を読み、イエス様の受けられた誘惑と、イエス様の答えを、下から選んで書き入れてみよう（マタイ４・１～11）。

ゆうわく1 3節「もしあなたが神の子であるなら、これらの（　　）が（　　）になるように命じてごらんなさい」。

こたえ 4節「『人はパンだけで生きるものではなく、（　　）から出る一つ一つの（　　）で生きるものである』と書いてある」。

ゆうわく2 6節「もしあなたが（　　）であるなら、下へ飛びおりてごらんなさい」。

こたえ 7節「『主なるあなたの神を（　　）てはならない』とまた書いてある」。

ゆうわく3 9節「もしあなたが、（　　）てわたしを（　　）なら、これらのものを皆あなたに（　　）」。

こたえ 10節「サタンよ、（　　）。『主なるあなたの神を拝し、ただ神にのみ仕えよ』と書いてある」。

言	神の口	ひれ伏し	退け	拝む	石	試み	あげましょう	パン	神の子

3、イエス様の答を見て、誘惑に勝つ秘訣を考えよう。ヒントは、矢印。

＿＿＿＿＿＿＿＿

神様、私にも悪魔の誘惑があります。イエス様がなされたように、聖書の言葉によって誘惑に勝利させてください。アーメン。

★だれにも悪魔の誘惑があります。そして、誘惑に弱いのです。誘惑に負けないため、聖書の言葉によりサタンを退けたイエス様を見習いましょう。

C2006 2月3日

カナの奇跡

名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ2·11

2、聖書を読み、質問に答えましょう（ヨハネ2・1～11）。

① 結婚式の中で起った問題は、何でしょう（3節）。

（　　）

② イエス様の命令と、しもべたちの行動を書いてみよう。

	イエス様の命令は？	しもべたちは？
7節	（　　）➡	（　　）
8節	（　　）➡	（　　）

③しもべたちが従った結果、どうなったでしょうか（9、11節）。

（　　）

3、皆さんも、イエス様の命令（聖書の言葉）どおりに生きるなら、どうなると思いますか。いくつでも選んでみよう。

◎つらい思いをする。　◎すばらしいことが起こる。　◎へとへとに疲れる。

◎やりたいことができる。　◎たくさんぶどう酒が飲める。　◎がっかりする。

◎欲しい物が手に入る。　◎勉強の成績が上がる。

◎神様がおられることがわかる。

★イエス様に従うと、始めはつらいこともあります。しかし、私たちを愛してくださっているイエス様は、すばらしいことをしてくださいます。

神様、私もイエス様のお言葉に従うことができますように。そして、私にもすばらしいことをしてください。アーメン。

C2008 2月10日

弟子の召命

名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マタイ4･19

2、聖書を読み、質問に答えましょう（マタイ4･18～22）。

① 4人の弟子となる人たちは、イエス様に招かれたとき何をしていたのでしょう。
そして、どのようにしたでしょう。

	ペテロ（シモン）とアンデレ（18、20節）	ヤコブとヨハネ（21、22節）
していたことは？		
どうしましたか？		

② イエス様は、ご自分についてきたなら、どうしてあげようと言われましたか（19節）。

3、あなたも、イエス様の招きやお言葉に、従っていきたいですか。

●はい●　　■いいえ■　　▲どうしよう？▲

★4人は、イエス様とイエス様の命令を何よりも大切にしました。そして、イエス様も、約束どおりになさいました。

★イエス様は、私たちを愛しておられ、私たちに最も良いことをしてくださいます。

神様、私を愛してくださるイエス様に、いつもついて行けるように助けてください。アーメン。

C 2008 2月17日 山上の説教（さんじょうのせっきょう） 名前（なまえ）

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 5・3

2、「心の貧（まず）しい人」って、どんな人でしょうか。○をしよう。

①お金のない貧乏（びんぼう）な人

②自分かってなわがままな人

③自分は罪人だとわかっている人

④自分は神様の前に正しくないとわかっている人

⑤自分は天国に行く資格（しかく）がないとわかっている人

⑥自己中心（じこちゅうしん）な人

3、なぜ幸（さいわ）いなのでしょうか。○をしよう。

①天国に行くことができるから

②自分の力にたよらず、日々、神様にたよって生きるから

③自分の力で人生を切（き）り開（ひら）いていけるから

4、なぜ「心の貧（まず）しい人」は天国にいけるのでしょうか。○をしよう。

① 自分の罪を悲しみ、イエス様の十字架のもとに行って悔（く）い改め、ゆるされるから

②自分の力で天国に入る門をこじあけるから

③人をみんな押（お）しのけて、自分が先に入るから

3 神様（かみさま）、本当（ほんとう）の幸（さいわ）いは、自分の罪を認め、十字架のもとに行って罪ゆるされ、永遠の命をいただいて天国に行くことであると知りました。自分の罪を深く知って悔（く）い改めに導いてください。・・・ アーメン。

C 2008 2月24日 主を見て歩め 名前

1、夜明け前の暗いとき、嵐の中をイエス様は水の上を歩いて弟子たちの船のところへ行かれました。

（1）この奇跡から、イエス様はどの自然法則を支配していることがわかりますか。○をしよう。

①引力の法則　②原子力の法則　③念力の法則



科学者のニュートンはりんごが木から落ちるのを見てこの法則を発見したんだ。

（2）このことからイエス様がどういうお方であることがわかりますか。○をしよう。

①右足がしずむ前に左足を出すことができるスーパースポーツマン	②天地万物を造り、自然法則を定めた神様ご自身	③正体は魔術師	④実は忍者	⑤本当はマジシャン

2、ところが、弟子たちは水の上を歩くイエス様を見て、だれだと思ったでしょう。○をしよう。

①ゆうれい　②スーパースポーツマン　③イエス様　④魔術師　⑤忍者

3、その弟子たちにイエス様は声をかけられました。その言葉を書いて覚えよう。

マタイ14・27

4、暗闇と逆風と荒波の中で、ペテロはイエス様を天地万物創造の神と信じ、信仰を持ってイエス様に向かって水の上を歩きはじめました。しかし、途中でしずみそうになりました。なぜでしょうか。○をしよう。

①風を見て恐ろしくなり、イエス様から目を離した	②信仰がぐらついた	③体重が急にふえた	④忍法がきかなくなった

5、あなたの人生の暗闇と逆風と荒波の中で、しっかりと生きぬくには、どのようにしたらよいでしょうか。○をしよう。

① 信仰を持ってイエス様を見つめ続けて歩む	② 暗闇と逆風と荒波をよく見て研究し、知恵をしぼって作戦をたてる

神様、どんな状況の中でもイエス様をしっかりと見つめ、人生の暗闇と逆風と荒波に目をうばわれて信仰を失うことのないようにしてください。…アーメン。

C 2008 3月2日 失われたもの 名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ルカ 19・10

2、「人の子」ってだれですか。

3、ザアカイってどんな人でしょうか。○をしよう。

①取税人のかしら　②背が低い　③きらわれ者
④人気者　⑤お金持ち　⑥びんぼうな人
⑦不正にお金をだましとっていた　⑧きよい人

4、ザアカイが持っていなかったものは何ですか。○をしよう。

①お金　②地位　③仕事　④信用　⑤救い　⑥愛　⑦友情

⑧神の前の正しさ　⑨罪のゆるし　⑩永遠の命　⑪たくましい肉体

5、ザアカイは、自分が「失われたもの（神様から離れた罪人）」であることを知っていましたか。○をしよう。

①知っていた
お金と地位は持っていたが、罪に苦しみ、心はうえかわき、救いを求めていた。しかし、自分ではどうしようもなく、うわさに聞くナザレのイエスにぜひ会いたいと思っていた。

②知らなかった
たくさんのお金を持っていたので、自分の人生は、これで安心、大丈夫と思っていた。

6、そんなザアカイを、イエス様はどのように尋ねだしてくれたでしょう。その順序を考えて１～３ の数字を（　）の中に入れよう。

（　　）ザアカイの家に泊まり、客となり、いっしょに食事をした
（　　）木を見上げて、ザアカイの名をよんだ
（　　）わざわざ、ザアカイの住んでいたエリコの町をとおった

7、家に泊まり食事を共にすることは、「友」として受け入れていることを意味します。ありのままの自分を愛してくれていることを知ったザアカイは何をしたでしょうか。○をしよう。

①罪の告白をした　②罪のつぐないをすると言った　③イエス様に感謝状を出した

8、その時のイエス様の宣言（９節）を書こう。

神様、きらわれ者の罪人ザアカイを、ありのまま受け入れられたイエス様は、私をもありのまま受け入れて友だちとなってくださることを感謝します。･･･アーメン。

C 2008 3月9日 ゲッセマネの祈り 名前

1、42節のみ言葉を全部書きましょう。

しかし、

ルカ 22・42

2、前半の祈りについて、その意味と理由は何ですか。正しいものを線で結ぼう。

①十字架にかからないでいいようにしてください	**A** 祈っているうちにかぜがなおったから
②かぜ薬を飲まないでいいようにしてください	**B** 父なる神様にすてられる苦しみがあまりに大きいから

3、イエス様の十字架の苦しみはどのようなものでしょうか。
そうだと思うものに○をしよう。その中で一番大きな苦しみに◎をしよう。

①元気なからだが殺される痛み	②人間ににくまれ、バカにされ、すてられる苦しみ	③父なる神様にすてられる苦しみ	④罪人の身代わりとして地獄におちる苦しみ	⑤弟子たちにすてられる苦しみ

4、後半は、イエス様の信仰の決断ですが、その意味は何でしょうか。○をしよう。

①わたしは苦しんで殺されてもいいですから、すべての人が救われるようにしてください	②すべての人がほろんでもいいですから、わたしが苦しまないようにしてください

5、父なる神様のみこころはなんだったのでしょうか。

6、イエス様は自分の思いをすてて、父なる神様のみこころを選び取られました。
小さなことでもいいですから、あなたにもそういう経験があったら書いてみよう。

E 神様、イエス様が、自分の思いではなく神様のみこころを選び取ってくださったので、私たちは救われました。感謝します。私たちも神様のみこころを選び取っていくことができますようにお助けください。・・・ アーメン。

C 2008 3月16日 愛と苦しみ 名前

イエス様に打ちこまれた釘はこれくらい？

かも

1、下の①～⑭は、イエス様が受けられた苦しみの数々です。あなたにも似た経験があれば（　　）の中に書き入れましょう。

①つかまえられ、しばられ、引っぱっていかれた。
（　　）

②弟子たちに無視され、捨てられた
（　　）

③「こんなやつ知らない」と言われた
（　　）

④裁判をうけた
（　　）

⑤こぶしでなぐられ、平手でうたれた
（　　）

⑥顔につばをはきかけられた
（　　）

⑦むちでうたれた
（　　）

⑧あしの棒で頭をたたかれた
（　　）

⑨とげのあるいばらの冠をかぶせられた
（　　）

⑩「殺せ、十字架につけよ」と叫ばれた
（　　）

⑪十字架を背負って歩かせられた
（　　）

⑫人前で裸にされた
（　　）

⑬手足に釘を打たれ、十字架につけられた
（　　）

⑭わき腹をやりでさされた
（　　）

2、この苦しみの中で、イエス様は人間のためにこう祈られました。・・・ルカ２３・３４

3、イエス様は、あなたを救うために、この苦しみにたえられました。あなたの苦しみの何倍だと思いますか。

（　　）倍

4、イエス様の苦しみと、イエス様の私たちへの愛は、どちらが大きかった（強かった）でしょうか。○をしよう。

愛　・　苦しみ

神様、イエス様がこんな苦しみを耐え抜くほどにわたしを愛してくださってありがとうございます。・・・　　アーメン。

C 2008 3月23日　**復活の事実**　名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マタイ 28・6

2、イエス様の復活が事実である証拠を、聖書を開いて調べ、□に書きいれましょう。

（1）証人の数について

①何人必要ですか。**（→申命記17・6）**　ひとりではダメ□人か□人必要

②イエス様の復活の証人は、何人でしょうか。**（→Ⅰコリント15・3～8）**

ケパ ＋ □ 人 ＋ □ 人 ＋ ヤコブ ＋ すべての使徒たち ＋ パウロ

③判定 ・・・復活は事実だと言えますか？ ○をしよう。（ **いえる・いえない** ）

（2）弟子たちの変化について

①十字架の前に弟子たちは何と言いましたか？**（→マタイ26・31～35）**

たといあなたと一緒に□なねばならなくなっても、あなたを知らないなどとは、決して申しません。

②十字架のとき、弟子たちはどうしましたか。**（→マタイ26・56）**　□

③復活の後、弟子たちはどうなりましたか。**（→使徒行伝2・32）**

イエスの復活の□となった

④この変化の理由をどう考えますか。○をしよう。

A ショックでものわすれがひどくなった

B 自分の命おしさにイエス様を捨てたのに、後に命をかけてイエス様の復活を伝えるようになったことは、復活が事実である証拠である

C 人類に夢を与えるためにみんなで協力してしばいをした

⑤判定 ・・・復活は事実だと言えますか？ ○をしよう。（ **いえる・いえない** ）

3、イエス様の復活は私たちに何を与えてくれますか。□に書きいれよう。

①□の ゆるし **（ローマ4・25）**　②□をつぐ **（Ⅰペテロ1・3～4）**　③□の体 **（Ⅰコリント15・42～44）**

神様、復活の事実を聖書の証拠から信じます。また、復活によってあたえられる罪のゆるし、天国に行けること、自分も復活することを感謝します。…アーメン。

C 2008 3月30日 復活の主に会う喜び 名前

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ 20・20

2、弟子たちは復活の主に出会い、信仰の確信をもったことを調べよう。○をしよう。

（1）マグダラのマリヤとペテロとヨハネは、空っぽの墓を確かに見ました。このとき、イエス様の復活のことがわかっていましたか。**→ヨハネ20・9**

（ **①わかっていた　②わかっていなかった** ）

（2）マグダラのマリヤは、なぜイエス様の復活がわかったのですか。**→ヨハネ20・18**

（ **①第六感　②超能力　③なんとなくわかった　④復活のイエス様に出会った** ）

（3）弟子たちは、なぜイエス様の復活がわかったのですか。**→ヨハネ20・19～20**

（ **①第六感　②超能力　③なんとなくわかった　④復活のイエス様に出会った** ）

（4）このときトマスはその場にいなかったので、復活を信じませんでした。その後、どうして信じたのですか。**→ヨハネ20・26～29**

（ **①第六感　②超能力　③なんとなくわかった　④復活のイエス様に出会った** ）

（5）マリヤや弟子たちはみ言葉だけでは、イエス様の復活を信じることができませんでした。私たちも同じです。でも、そんな彼らが復活のイエス様に出会って信じたということは、なにを意味していますか。

（ **①本当にイエス様は復活された　②やはり気のせいだった　③彼らはやはりだまされていた** ）

3、「復活のからだ」について学ぼう。正しい方に○をし、（　　）に書きいれよう。

（1）顔や姿は同じでしたか？**→弟子たちが目で見てわかったから**　（**①同じ　②ちがう**）

（2）手足、肉や骨はありましたか？**→ルカ24・39**　（**①なかった　②あった**）

（3）十字架の傷はありましたか？**→ヨハネ20・20、27**　（**①あった　②なかった**）

（4）戸を全部しめている部屋に入ることは？**→ヨハネ20・20**（**①できなかった　②できた**）

（5）食事を食べましたか？**→ルカ24・41～43**　（**①食べた　②食べなかった**）

（6）天に上っていかれましたか？**→使徒行伝1・9**　（**①いかれなかった　②いかれた**）

（7）聖書は、どんなからだだと言っていますか？

→Ⅰコリント15・40、44　①（　　）に属するからだ　②（　　）のからだ

→ピリピ3・21　③（　　）のからだ

（8）イエス様の「復活のからだ」が、どんなふうだったか話しあってみよう。〔　　〕

（9）あなたも同じ「復活のからだ」によみがえることを（**①知っている　②知らない**）。

神様、イエス様の復活が本当のことであり、私たちも「天に属する霊のからだ」、「栄光のからだ」によみがえることを感謝します。この復活のイエス様をのべ伝えるものとしてください。・・・　アーメン。

2007年度 牧羊者 第Ⅳ巻

ワークC解説 1~3月

1/6

●第１問　聖書を開き、暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　み言葉を輪読し、それぞれの質問に聖書から答えます。②は、複数の選択ができます。ヨハネの救い主に関する紹介の言葉から、私たちと救い主の関係について説明すると良いでしょう。私たちのそばにおられる方、人とは比べ物にならない偉大な方など。

●第３問　説教を思い出して書いてもらいます。救い主の到来に備えるヨハネの活動であったことを確認します。

●第４問　自由に答えてもらいます。「あなたがたの知らないかた」と言われる救い主を知るためには、知らせてくれる働きが必要です。答えにくい場合は、生徒にとってのヨハネは誰(だれ)か、また、教師自身はどのようにして救い主を知ったかなどについて話し合いましょう。

1/13

●第１問　暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　聖書を輪読し、質問に答えます。説教を思い出しながら、正しいと思うものに丸をつけてもらいます。私たちの罪のため、そして、生徒個人の罪のために死なれた小羊を説明し、個人的なかかわりについて説明しましょう。

●第３問　罪が取り去られる祝福についての質問です。「◎お金持ちにしてくださる。◎長生きさせてくださる」は、神のみ心ならそのようになる方もあります。それ以外は、すべての人に当てはまります。誰もが持っている罪について説明し、罪に悩む子どもには、信仰を導き祈ってあげましょう。

1/20

●第１問　暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　み言葉を輪読し、質問に答えます。あらかじめ、洗礼とバプテスマは同じであることを伝えておくと良いでしょう。①②は、聖書を見ながら書き入れます。③は、説教を思い出しながら選んでもらいます。イエス様は、私たちの信じるべき方であり、洗礼と、聖霊を祈り求めることの模範を残されました。

●第３問　答えは複数あります。人と同じになられたイエス様に目を留め、イエス様の洗礼を私たちの模範とすることを伝えます。

●第４問　自由に答えてもらいます。洗礼に対する思いを聞いてみましょう。どのような人が、何のために洗礼を受けるのか、説明してあげると良いでしょう。すでに洗礼を受けている生徒には、洗礼の恵みに感謝しこれからの信仰生活のため祈ってあげましょう。中には、幼児洗礼を受けた生徒もあるかもしれません。その場合、幼児洗礼の是非をいうのではなく、確かな信仰を持ち明確な救いが得られるように導きましょう。

1/27

●第１問　暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　聖書を読んだ後に、それぞれ聖書から答えてもらいます。文章は口語訳聖書ですが、翻訳が違っても答えやすいところを虫食いにし、答えを下から選ぶようにしています。下の言葉は、すべてがどこかに当てはまります。

●第３問　聖句を見ながら考えてもらいます。イエス様は、み言葉から答え、「サタンよ退け」と言っておられました。「書いてある」とイエス様が言われたことは、（旧約）聖書に書いてあるという意味であることを教えておくと良いでしょう。解答例としては、「聖書の言葉を覚える」、「教会で聖書のお話を聞く」、「聖書を読む」、「誘惑の言葉はきっぱり退け、考えたりしない」など。

2/3

●第１問　暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　み言葉を読み、聖書を見ながら質問に答えます。「僕(しもべ)たち」は、翻訳によって「召し使いたち」「手伝いの人たち」になります。③の答えは、水がぶどう酒になった、神の栄光が現れた、弟子たちがイエス様を信じた、など。

●第３問　水を汲(く)んだ僕たちに戸惑いや骨折りがあったように、主に従うことには、消極面もあります。しかし、神様が働かれ、すばらしいことがなされることを説明します。主に従うことは、生きておられる神様を知ることになります。生徒たちが神様に従う者となるよう、励まし、祈ってあげましょう。

2/10

●第１問　暗唱聖句を書き入れます。

●第２問　聖書を輪読し、質問に答えます。イエス様の招きと、弟子たちの応答と、イエス様の約束を書き入れます。すぐに従った弟子たちの思いについて、話し合ってみましょう。弟子たちの行動や決断の潔(いさぎよ)さより、弟子たちに行動を起こさせた、イエス様の魅力に焦点を当てると良いでしょう。

●第３問　正直に答えてもらいます。神様は、ご自身に従う人にみ業をなされます。神様の愛、計画の素晴らしさ、真実な約束などについて説明しましょう。そして、答えの理由を聞いて祈ってあげましょう。従いたい場合は、その思いが主によって支えられ強められ祝されるように。そうでない場合には、神様の素晴らしさを知り、従うことができ、神様の働きを見るように。

2/17

●第１問　本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第２問　答えは、③、④、⑤です。

●第３問　答えは、①、②です。

●第４問　答えは、①です。

2/24

●第１問　（１）答えは①です。「万有引力の法則」とも言います。すべての物質はお互いに引き合っている（引力を及ぼしている）という意味で、特に地球上では地球の引力を「重力」とよんでいます。さらに、普通は水の中では浮力が働くのですが、イエス様の場合は水の上を歩かれていたので、浮力は関係ありません。

（２）答えは、②です。

●第２問　答えは、①です。

●第３問　み言葉を書いて覚えましょう。この場面の流れの中でみ言葉を味わって読んでください。

●第４問　答えは、①、②です。

●第５問　答えは、①です。しかし、ここで②の文章も読んで味わい話しあってみてください。普通、私たちが日常生活で実行しているのは②であると言っても言い過ぎではないからです。

3/2

●第１問　本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第２問　答えは、「イエス様」です。

●第３問　答えは、①、②、③、⑤、⑦です。

●第４問　答えは、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪です。

●第５問　答えは、①です。

●第６問　答えは、上から３、２、１です。

●第７問　答えは、①、②です。

●第８問　イエス様の救いの宣言を味わいましょう。

3/9

●第１問　本日のみ言葉を書き入れます。ただし４２節前半も書き、あわせて考えます。

●第２問　答えは、①－Ｂです。

●第３問　全部が○です。◎は③です。肉体的苦痛や人に捨てられる苦痛も大きなものですが、それらよりはるかに勝って大きな苦しみは、父なる神様に捨てられることです。しかし、なかなか私たちにはぴんとこないと思うので話しあってみるとよいでしょう。

●第４問　答えは、①です。

●第５問　答えは、すべての人間が救われること、です。

●第６問　話しあって書き込んでください。

3/16

●第１問　イエス様の味わわれた苦しみを、自分の経験とダブらせることによって実感しようとする設問です。似た経験がない場合には「なし」と書けばよいのです。「なし」が多いことによって、イエス様の肉体的、精神的、霊的苦痛がどんなに大きいかをある程度は推測できると思います。また、小さなことでもあれば書き込み（例えば、手を切った、骨折した、とげが刺さった、交通事故にあった、いじめられた、バカにされた、殴り合いのけんかをした、など）、イエス様の苦痛と比較してみましょう。

●第２問　本日のみ言葉を書き入れ、覚えますが、第１問で調べたイエス様の苦痛の中でのお言葉であることを味わいましょう。また、枠は茨（いばら）の冠をイメージしています。また、真ん中の釘（くぎ）はイエス様に打ち込まれた釘の想像図（長さ、太さは定かではありません）です。

●第３問　イエス様の苦痛と自分の苦痛を比較し、数字で表現してみましょう。主観的にどう感じたかということですから、数字はいくらでもいいのです。

●第４問　答えは、「愛」です。

3/23

●第１問　本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第２問　イエス様の復活を主観的、感傷的にのみとらえないで、客観的にみ言葉の事実から把握するように努めます。

（１）証人の数については、旧約の申命記から２～３人の証人が必要であることを確かめた後、イエス様の復活の証人は、500人を優に超えていることを知り、十分すぎる証人の数であることを確認します。答えは、①２、３、②12,500、③いえる、です。

（２）弟子たちの心の変化と、自分を含めた現代の人間の心の実際をダブらせて考え、復活の真偽をとらえようと努めます。答えは①死、②イエスを見捨てて逃げ去った、③証人、④Ｂ、⑤いえる、です。

●第３問　答えは、①罪、②天国、③復活（霊、栄光でも可）、です。

3/30

●本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第２問　答えは、（１）②、（２）④、（３）④、（４）④、（５）①、です。

●第３問　イエス様の復活の体について、聖書から調べてできるだけ実感をもって把握しようと努めます。答えは、（１）①、（２）②、（３）①、（４）②、（５）①、（６）②、（７）天、霊、栄光、（９）①、です。（８）は自由に書いてください。